

JIS

電気及び関連分野－信号指定及び接続指定

JIS C 0450 : 2004

(IEC 61175 : 1993)

(JSA)

平成 16 年 12 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 電気技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	小 田 哲 治	東京大学
(委員)	池 田 久 利	IEC/SB1 委員 (ティーエム・ティアンドディ株式会社)
	石 塚 昶 雄	社団法人日本原子力産業会議
	香 川 利 春	東京工業大学
	亀 井 英 次	電気事業連合会
	近 藤 良太郎	社団法人日本電機工業会
	坂 下 栄 二	IEC/ACOS 委員 (技術協力安全センター)
	佐々木 喜 七	財団法人日本電子部品信頼性センター
	佐 藤 政 博	財団法人電気安全環境研究所
	高 橋 健 彦	関東学院大学
	高 山 芳 郎	社団法人日本電線工業会
	千 葉 信 昭	社団法人電池工業会 (東芝電池株式会社)
	恒 川 真 一	社団法人日本電球工業会 (東芝ライテック株式会社 管球照明社)
	椿 広 計	筑波大学
	徳 田 正 満	武蔵工業大学
	長 岡 正 伸	社団法人日本電機工業会
	福 田 和 典	日本配線器具工業会 (東芝ライテック株式会社 電材 照明社)

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 16.12.20

官 報 公 示：平成 16.12.20

原 案 作 成 者：財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4 丁目 1-24 TEL 03-5770-1573)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：電気技術専門委員会 (委員長 小田 哲治)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット情報電気標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1 丁目 3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、財団法人日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

制定に当たっては、日本工業規格と国際規格との対比、国際規格に一致した日本工業規格の作成及び日本工業規格を基礎にした国際規格原案の提案を容易にするために、**IEC 61175 : 1993, Designations for signals and connections** を基礎として用いた。

この規格の一部が、技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような技術的性質をもつ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

JIS C 0450 には、次に示す附属書がある。

附属書 A (参考) 信号名に使用する文字記号及びニモニック

附属書 1 (参考) 用語索引

目 次

	ページ
序文.....	1
1. 適用範囲.....	1
2. 引用規格.....	1
3. 一般事項.....	2
3.1 信号指定の構造.....	2
3.2 推奨文字.....	2
3.3 長さ.....	3
4. 品目指定の適用.....	3
5. 信号名.....	6
5.1 一般事項.....	6
5.2 基本信号名.....	6
5.3 信号バージョン識別子.....	13
5.4 信号レベル表示.....	13
附属書 A (参考) 信号名に使用する文字記号及びニモニク.....	16
附属書 1 (参考) 用語索引.....	23
解 説.....	25

電気及び関連分野—信号指定及び接続指定

Designations for signals and connections

序文 この規格は、1993年に第1版として発行された IEC 61175, Designations for signals and connections を翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある“参考”は、原国際規格にはない事項である。

1. 適用範囲 この規格は、電気及びその関連分野の信号及び接続を識別する指定並びに名称の組合せに関する規則について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を表す記号は、ISO/IEC Guide 21に基づき、IDT (一致している)、MOD (修正している)、NEQ (同等でない) とする。

IEC 61175 : 1993, Designations for signals and connections (IDT)

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発行年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発効年を付記していない引用規格は、その最新版 (追補を含む。) を適用する。

JIS C 0445 文字数字の表記に関する一般則を含む機器の端子及び識別指定された電線端末の識別法

備考 IEC 60445 : 1988, Identification of equipment terminals and of terminations of certain designated conductors, including general rules for an alphanumeric system が、この規格と一致している。

JIS C 0452-1 電気及び関連分野—工業用システム、設備及び装置、並びに工業製品—構造化原理及び参照指定—第1部：基本原則

備考 IEC 61346-1 : 1996, Industrial systems, installations and equipment and industrial products—Structuring principles and reference designations—Part 1 : Basic rules が、この規格と一致している。

JIS C 0617-12 電気用図記号 第12部：2値論理素子

備考 IEC 60617-12 : 1997, Graphical symbols for diagrams—Part 12 : Binary logic elements が、この規格と一致している。

JIS C 1082 (全ての部) 電気技術文書

備考 IEC 61082 (all parts), Preparation of documents used in electrotechnology からの引用事項は、この規格の該当事項と同等である。

JIS Z 8202-5 量及び単位—第5部：電気及び磁気

備考 ISO 31-5 : 1992, Quantities and units—Part 5 : Electricity and magnetism が、この規格と一致している。